



翔洋通信



令和6年3月 Vol.05 特別活動部

3月は旅立ちの時期です。後期卒業証書授与式や各種表彰を中心に、翔洋学園の令和5年度の締めくくりの様子をお伝えします。

学校長より ～自分の歩みに確かな自信をもって、次のステージに！～



学校長 石田進



各キャンパスの令和5年度卒業証書授与式が、卒業生の素敵な笑顔とともに、連日執り行われました。今年も1,100名（サポート校を含む）を超える卒業生を送り出しました。一人ひとりの歩みと思いを感じながら壇上で卒業証書を手渡すことができ、感無量です。

今年、卒業生に一番伝えたいメッセージは、『志をもった人』になってほしいということ。自分の夢や目標の先にある、人とのつながりや社会への貢献を感覚的に実感できる人こそ「志をもった人」。これは、そのまま、在校生の皆さんにも贈りたいエールです！

弥生3月。今年度の自分の学びと成長をしっかりと感じ取ってください。他人との比較ではなく、自分の目と心で実感することが大切です。それが、きっと、バージョンアップにつながる大きな糧になります。

この一年間の自分の歩みに自信をもって、胸を張って、次のステージに向かいましょう！

明日に向かって ～卒業証書授与式を終えて～

この3月、翔洋学園高等学校を833名（直営キャンパス）が巣立ちました。一人ひとり、卒業までの道のりは試練の連続だったことでしょう。新型コロナのため昨年度まで各キャンパスでの分散開催になっていましたが、4年ぶりに以前の合同卒業証書授与式の形に戻りました。夢に向かって邁進する翔洋生に、輝かしい未来が訪れますように。

令和6年3月6日（水）	日立式場	（日立シビックセンター 卒業人数 229名） ※日立 51名・水戸 90名・いわき 88名
8日（金）	つくば式場	（ノバホール 185名） ※土浦 80名・古河 64名・下館 41名
12日（火）	船橋式場	（船橋市民文化ホール 216名） ※柏 94名・千葉 86名・ネット 36名
13日（水）	山形式場	（山形グランドンホテル 121名） ※山形 121名
15日（金）	会津式場	（会津若松ワシントンホテル 82名） ※会津 82名



各式場での卒業証書授与式の様子を、参列教員のエールと共にお届けします。

日立式場

4年ぶりの日立シビックセンターを会場にした大人数の式となりました。スーツ姿の卒業生に、数年間の翔洋学園高等学校での確かな歩みを感じました。厳粛な雰囲気の中、みな堂々とした態度で校長先生から卒業証書を受け取っていました。

ご卒業おめでとうございます。教職員一同、卒業生の皆さんがそれぞれの舞台上大きく羽ばたいてくれることを心から願っております。



〔日立本校 小柳 奏人さん〕

つくば式場



ご卒業おめでとうございます。式の後には学校生活を振り返るスライドショーを上映し、自分や友人の姿が映ると客席から「わぁ！」と声上がる場面がありました。隣の席の友人と微笑み合いながら、感慨深そうにスクリーンを見つめている生徒が多かったです。

翔洋学園高等学校での学校生活で思い出に残る出来事や、出会いがあったならば大変嬉しく思います。これからさらに素敵な出会いがあることを願っています。

船橋式場

生徒・保護者ともに大変高い出席率であったことは、職員一同とてもうれしく感じております。外の大雨を吹き飛ばすような晴れやかな式となりました。卒業生代表のあいさつではそれぞれのキャンパスの代表者があいさつを述べました。

卒業おめでとうございます。高校生活を終え、卒業という人生の節目を迎えました。卒業を手にした皆さんは自信を胸に、それぞれの道を進んでいくことでしょう。これからの人生を心から楽しみ、思い切り輝いてください。



山形式場



前日から降った弥生の名残雪も、卒業生の旅立ちへの饞（はなむけ）だったのでしょう。200人を超える卒業生・保護者が出席しての式となりました。丸6年の山形キャンパスの歩みを感じます。直営の私立通信制高校がなかった山形の地に、翔洋学園高校がしっかり根ざしたのは、伝統を築いてくれた卒業生一人ひとりのおかげです。ありがとう。そして、おめでとう。ずっと先生達は皆さんの応援団です。

会津式場

ご卒業おめでとうございます。連日の悪天候の中、当日は晴天に恵まれ、82名の卒業生が翔洋から巣立っていきました。今年度からコロナによる制限が緩和され、「会津稽古堂祭り」への参加や多様なクラブ活動など、体験的な学びを通して大きな成長を見せてくれました。式では、校長先生から卒業証書を受け取り、全員が担任の前を通過して席に戻りました。その精悍な顔つきは、この先のどんな人生の困難も乗り越えてくれるでしょう。



各種表彰受賞者より 喜びと決意

今年度、学習やスポーツ活動等に尽力した生徒達へ、その輝かしい功績を称え、各賞が授与されました。受賞した生徒から喜びと決意についてのコメントを紹介します。

日本私立中学高等学校連合会長賞 柏キャンパス 岩松 奈央さん

この度は、翔洋学園の生徒としてとても栄誉のある表彰をいただきまして、本当にありがとうございます。先生からお話を伺った時は「何故私が」と大変驚きましたが、自分の3年間の努力をこうして認めていただけて、驚き以上に、素直に嬉しい気持ちでいっぱいです。ここまで頑張ってきたのは、先生方、友達や家族に支えていただいたおかげです。本当にありがとうございました。それぞれに努力している同学年の生徒の皆様の中で、その代表に選ばれたこと、心から誇りに思います。その立場に恥じないよう、社会に出てからも自己研鑽に励み、自分を高めて参ります。



全国高等学校定時制通信制教育振興会長賞 修学優秀者 いわきキャンパス 井坂 望愛さん

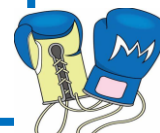


この度は、このような名誉ある素晴らしい賞をいただき、光栄に思います。このような賞を頂けたのは、様々な課題を共に乗り越えてきた友人たちとそれらを支えてきてくれた先生方のおかげです。この賞は私だけでは受賞出来なかったものです。生徒会活動では、新しく進める試みに手探りながら様々な行事にチャレンジすることができました。私は、翔洋学園高等学校を卒業後、大学に進学します。その大学受験では、自己成長や自己理解を深める良い機会を得ることができました。高校生活にて経験した生徒会活動や大学受験を糧にこれからも精進していききたいと思います。

茨城県高等学校体育連盟会長賞 ボクシング 水戸キャンパス 中野 圭太さん

この度は、貴重な賞をいただきありがとうございました。私は中学生の頃、あまり学校に行けておらず高校進学に不安を抱えていました。中学時代は、空手をやっていたのですが、本校にボクシングの指導をしている先生がいることを知り入学をしました。ボクシングの練習では日々の練習が辛く、休んでしまう時期もありましたが、友人や家族の支えがあり、乗り越えることが出来ました。ボクシングを通して学んだことは、スポーツや自分の好きなものに対して努力することは、必ず自らの成長につながるということです。たとえ結果に満足がいかなかったとしても、努力の過程は必ず自信を与えてくれると思います。

これからも、この活動を糧に周囲への感謝を忘れず、自分らしく成長していきたいと思っています。



自分に自信 ～卒業生代表あいさつより～ 山形キャンパス 佐藤 凜さん

私は小さい頃からの夢を叶える為に全日制の調理科のある高校に入学しました。しかし2年生になり病気が見つかり入院し留年が決まり、小さい頃からの夢であった料理人になることを諦めかけてしまいました。

(中略)

私が翔洋学園に入学して良かったと思うことは自主的に行動できるようになったこと、いじめがないおかげで自分に自信が持てるようになったことです。もちろん私だけの努力の結果ではありません。勉強面、生活面で色々な相談を聞いてくれた先生方のおかげです。また翔洋学園で共に過ごしてきた仲間との思い出は決して忘れません。改めて感謝の言葉を伝えます。

私は高校2年生の頃からアルバイトをしている飲食店で無事に内定が決まり、4月から正社員として働きます。現在働いていてお客様から「美味しいね」という言葉を頂くことにやりがいを感じています。これからも笑顔でまた来てもらえるように頑張りたいと思います。今日まで私達の学校生活を応援してくれた家族に感謝し恩返しができるように、日々一歩一歩力強く歩んでいきます。



キャンパス活動紹介 ～会津キャンパス～

今年度の翔洋通信では、各キャンパスでの特色ある取り組みについて一年を通してシリーズでお伝えしてきました。4回目は会津キャンパスからの報告です。



「2023 会津稽古堂まつり」では市民が企画・運営し、生涯学習の振興を図ることを目的としております。そのような行事に初参加した生徒たち。ダンスクラブは当日、大勢の観客の前で多様なダンスを披露。ステージで踊る生徒と観客が一体となり、盛り上がった会場内。練習の成果を存分に発揮できました。総合文化クラブ作品展示では、初め、来場者に自分の作品を自ら説明することができず、苦慮していましたが、徐々にできるようになり、自信に繋がっていきました。全生徒対象の芸術鑑賞の場でもあったため、仲間や家族が応援に来てくれたことも両クラブ員らにとって励みになり、市民の方々だけでなく、キャンパス内の絆も深まりました。生徒の声の中には「来場者が帰るときの『笑顔』が嬉しかった。」などの言葉もあり、我々教員側も自信に繋がった行事となりました。市民の皆様と協働できたこの喜びは、誰もが忘れられない思い出になったようです。



卒業生たちの未来に幸多からんことを願いつつ、今年度の最終発行となります。来年度も生徒の皆さんの頑張りをお伝えしていきます。どうぞご期待ください。